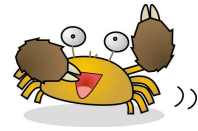


ち そじょう ちょうさ 稚アユ遡上調査



筑後大ぜきが魚の遡上のじやまにならないよう、筑後大ぜきには魚などが通れる道（魚道）があり、毎年おもに3月から5月に筑後大ぜきの魚道を稚アユが遡上する（川を上流へのぼる）姿がみられます。

稚アユの遡上にあわせて筑後大ぜきでは、毎年、魚道が良好に機能しているかどうか確認するため、稚アユの遡上尾数調査をおこなっています。今年は3月8日から調査を始めました。

魚道を遡上する稚アユ【筑後大堰魚道にて撮影】



魚道を遡上する稚アユ
【筑後大堰魚道にて撮影】



魚道を遡上する稚アユ
【筑後大堰魚道にて撮影】

ち そじょう ちょうさ けっか そくほう 稚アユ遡上調査結果速報



調査日	調査日の推定個体数	次の調査日までの期間日数	期間遡上推定個体数
令和6年3月8日	0 尾	7 日間	0 尾
令和6年3月15日	870 尾	7 日間	6,090 尾
令和6年3月22日	746 尾	7 日間	5,222 尾
令和6年3月29日	1,986 尾	7 日間	13,902 尾
令和6年4月5日	0 尾	7 日間	0 尾
令和6年4月12日	508 尾	3 日間	1,524 尾
令和6年4月15日	106 尾	11 日間	1,166 尾
合計	4,216 尾	—	27,904 尾